

## 『保育学研究』第60巻第2号 目次

### <巻頭言>

未来を生き、未来を創る子どもたちのための保育研究 田中 敏明 3

### 第1部 自由論文

#### 原著<論文>

保育士は「保育」という語をポジティブに用いているのか？ 中井(松尾)和弥 7

—保育士・介護福祉士・看護師が投稿した tweets の感情価の比較検討—

園の仲間遊びでのポジティブ感情表現としての「かわいい」への言及 岩田 美保 19

—その関係調整的役割に着目した3～4歳児クラス期の発達の検討—

幼稚園4・5歳児クラスの協同的な遊びと活動場面における保育者の質問 奥谷 佳子 33

新人保育者の新たな実践の創出プロセスにみる“パートナーシップに基づく子ども理解” 山下 愛実 45

—「学びほぐし」を分析枠組みとして—

保育者集団がリフレクションにおいて本質的な諸相への気づきに至る過程 片岡今日子 57

—アクションリサーチによる縦断的検討を通して—

松井 剛太

幼児における基本的動作の客観的評価と保護者の主観的評価の一致度 長野 康平 69

篠原 俊明

幼稚園の登はん型遊具における幼児の「挑戦的活動」 根橋 杏美 79

—幼児の利用実態と幼児同士の相互作用の分析—

砂上 史子

保育の遊び場面における「危険性」概念の構造 板東愛理香 91

—「ハザード」「リスク」に着目して—

保育所等における生活困難家庭支援のための介入プロセス 木曾 陽子 103

—積極的に支援を行う園に対するインタビュー調査より—

中谷奈津子

吉田 直哉

鶴 宏史

関川 芳孝

子が通う幼稚園・保育所に対する親の評価に関連する諸要因の検討 西本 瞳 117

—育児コストと子に対する親の評価を中心に—

河野 和明

施設保育士が乳児院での養育を引き受けていくプロセス —担当児の退所に伴う喪失体験に着目して—	坂元 晴香	125
二人称的アプローチによって捉える1歳児の「遊びこむ」プロセス	長野 未来	137
<b>第2部 国際的研究動向</b>		
ドイツにおける保育の質の課題と展望 —子どものWell-beingという視点から—	七木田 敦	151
編集後記	編集常任委員長 小川 清実	165